



24春闘シリーズ①

会社に訴えたいこと！

JR東労組青年部では、全青年部員「24春闘総対話・メッセージ行動」を行ってきました。私たちの労働実感・生活実態の声が反映されていない年末手当の超低額回答に対する怒り、自分自身が感じている労働実感・生活実態について、対話を通じて「会社に訴えたいこと」をメッセージにいただきました。青年部員の声の一部を紹介します。

- ・物価上昇で生活が苦しい！
- ・乗務効率が上がっても満足な休養がとれない！
- ・労働実感＝生活実感を賃金と業務内容をしっかりと改めてもらいモチベーション向上を！
- ・社員一人ひとりの声にしっかりと耳を傾け、労働実感や業務内容に見合った賃金を！
- ・過去最高の働き度、過去最高の値上がりに賃金が追いついていない！
- ・これは過去最高の‘労働者搾取’だ！！
- ・事なかれ主義の会社に負けない！
- ・職場の人員不足により、若手社員の離職増加や安全体質が崩れている！
- ・物価高に賃金が追いつかない！仕事も増える一方で労働意欲は下がり続けている！
- ・融合や社員数減少に伴い、労働密度が濃くなることへの対価をきちんと考えてほしい！
- ・生活していきただけで金がなくなる！
- ・旅行やJREモールで買い物なんてできるわけがない！
- ・広告メール送るなら賃金上げろ！
- ・兼務で人手不足をごまかすな！
- ・もう我慢の限界だ！いつまでも先行きは不透明だろ！目の前の生活を何とかしろ！！
- ・社員、家族の幸福とは何か？納得いく答えをわかる形で示してほしい！
- ・生活が苦しい！賃金を上げろ！！言い訳ばかりするな！もっと社員を大切にしろ！
- ・もう少し明るい未来を示してほしい！
- ・現場レベルの社員の目線に立って「本当に求めていること」に対してアプローチできる施策を！
- ・コロナ禍で思うように旅行ができぬ中、新しい職場づくりに奮闘してきた！
- ・要員が足りず休日出勤が多すぎる！
- ・生活できる賃金が欲しい！

労働実感・生活実態に対する青年部員の 想いに会社は応えるべきだ！